

山岳トンネル工事における安全対策について

2023年5月31日

中央新幹線長野工事事務所

鉄道・運輸機構 関東甲信工事局

中央新幹線、中央アルプストンネル（松川）外特定建設工事共同企業体

2023年4月20日（木）、鉄道・運輸機構関東甲信工事局が発注し工事共同企業体が施工している中央新幹線、中央アルプストンネル（松川）外工事で発生した労働災害について、工事共同企業体において、以下の安全対策を講じることとしました。

今回の原因は、切羽後方でトンネル底盤を削孔する作業において、重機のオペレーターが重機のブームの角度を定められていたものより垂直に近い角度に立てたことにより、トンネルの壁に接触しコンクリート片が落下したためでした。

対策として、

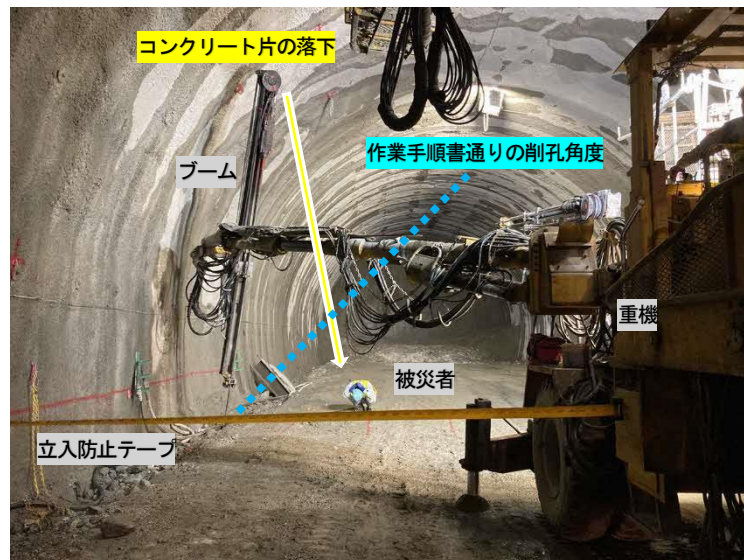
① 作業手順書通りの所定の削孔角度を確保して作業することを協力会社に指導。

② 削孔時の作業員の立ち位置を定め、作業手順書に明記・周知。

を行いました。

今後とも安全第一で工事を推進してまいります。

○事故の状況（再現イメージ）



※本工区は、JR東海が鉄道・運輸機構に工事を委託し、鉄道・運輸機構関東甲信工事局が工事共同企業体に発注しております。

※本労働災害については、関係する自治体に報告するとともに、工事共同企業体から労働基準監督署に報告しています。

【連絡先】 中央新幹線長野工事事務所（0265-38-6500）